

学級編制 男子288名 女子275名 計563名

	1年			2年			3年			4年			5年			6年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1組	15	16	31	13	16	29	17	12	29	13	13	26	16	15	31	16	15	31
2組	16	16	32	14	16	30	17	11	28	13	12	25	16	15	31	16	16	32
3組	16	15	31	12	15	27	17	12	29	12	13	25	15	16	31	17	16	33
4組										10	13	23						
ひまわり							1	1	1	1		1	1		1	1		1
あかし	1		1	1		1	2		2									
あかし	1		1															
合計	49	47	96	40	47	87	53	36	89	49	51	100	48	46	94	49	48	97

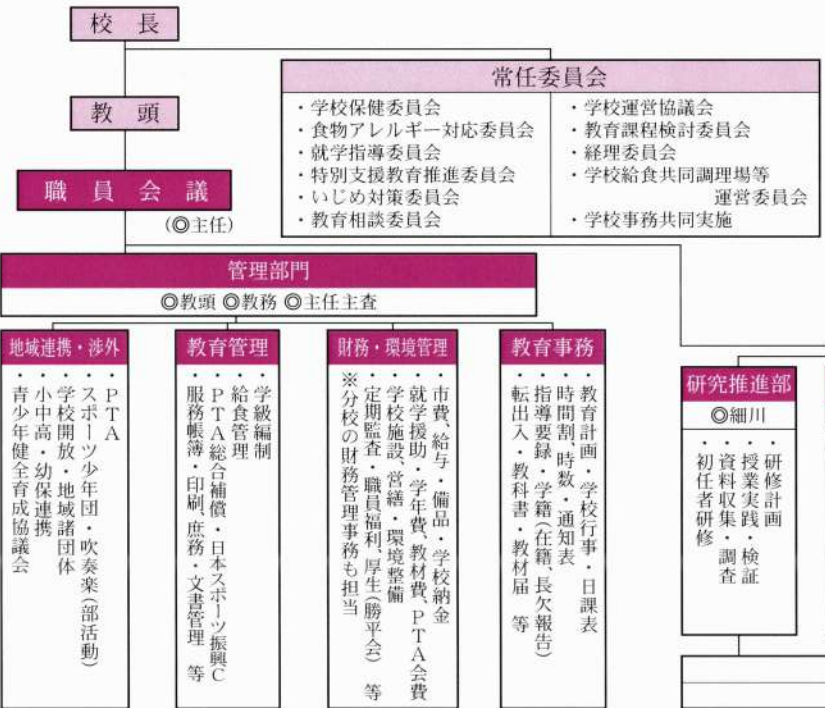
(令和5年5月1日現在)

日課表

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	読書タイム		読書タイム		読書タイム		読書タイム		読書タイム	
8:05-8:15	朝の活動		朝の活動		朝の活動		朝の活動		朝の活動	
8:15-8:25	ピカラ		チャレンジ		ピカラ (ふくふくタイム)		チャレンジ		勝平っ子	
8:25-8:35	朝の会		朝の会		朝の会		朝の会		朝の会	
9:20-9:25	1									
9:25-10:10	2									
10:10-10:25	長休み		長休み		長休み		長休み		長休み	
10:25-10:30	3									
11:15-11:20	4									
11:20-12:05	給食		給食		給食		給食		給食	
12:50-13:15	昼休み		昼休み		昼休み		昼休み		昼休み	
13:15-13:20	5									
13:20-14:10	6									
14:10-14:55	清掃		清掃		清掃		清掃		清掃	
15:10-15:25	清掃		清掃		清掃		清掃		清掃	
15:25-15:30	清掃		清掃		清掃		清掃		清掃	
15:30-16:15	休憩時間		休憩時間		休憩時間		休憩時間		休憩時間	
16:15-16:40	職員打合せ		職員打合せ		職員打合せ		職員打合せ		職員打合せ	

●休憩時間 15:30～16:15 (45分)
●児童委員会 水曜日の6校時 年間10回…1～4年の下校時刻14:25 (掃除なし)
●クラブ活動 水曜日の6校時 年間4回
●なかよしタイム ※なかよしタイムとしての時間は確保せず。勝平っ子の時間を利用してペア学年で活動を計画する。
●職員打合せ 毎週木曜日 放課後16:15を基本とする。
●下校時刻 3校時限の場合…下校時刻11:30 ※掃除ありの場合11:45
4校時限の場合…下校時刻13:10 ※掃除ありの場合13:25
5校時限の場合…下校時刻14:35
6校時限の場合…下校時刻15:25

学校運営組織



職員名簿

No.	担当	氏名	主な分掌	No.	担当	氏名	主な分掌
1	校長	木川博之	学校経営	28	6年1組担任	三浦かなな	学年主任 小中連携
2	教頭	小熊理樹	学校経営 特支CD PTA 渉外	29	6年2組担任	佐藤舞	総合的な学習の時間・ふるさと教育主任
3	主任主査	藤原正	事務全般	30	6年3組担任	西村佳菜子	体育科主任 保健主事
4	養護教諭	山口美幸	養護全般	31	ひまわり担任	高橋晴美	特支主任 特支CD
5	養護教諭	中川瑛梨奈	養護全般	32	あおぞら担任	大和田真珠	算数科主任 吹奏楽副担当
6	栄養教諭	柴田まゆ子	給食全般 食育	33	あかし担任	佐々木優也	校内外環境教育
7	教務主任	渡部英明	教務主任 学籍 小中高連携	34	初任者研修担当	熊谷知子	初任者研修後補充
8	日本語指導	玉置智子	日本語指導担当	35	技能主事	保坂幸治	校地 校舎営繕 整備
9	日本語指導	佐々木昌子	日本語指導担当	36	校務員	志田由美子	印刷 庶務
10	理科専科	櫻谷明美	理科主任 初任者研修担当	37	A L T	Jye Yimg [Lake] Chung	外国語指導助手
11	T T 担当	石井まき子	キャリア教育 2・3年目研担当	38	ICT支援員	佐藤若奈	タブレット関係
12	1年1組担任	佐藤美月	生活科主任 家庭科主任	39	初任研統括指導員	伊澤整	初任者研修
13	1年2組担任	中江由紀子	学年主任 幼保小連携	40	学校サポーター	小池紗映子	学年・学校事務補助
14	1年3組担任	高畑重明	音楽科主任 吹奏楽主担当	41	学級生活支援サポーター	阿保由美子	学級生活支援
15	2年1組担任	舩川絵理	道徳科主任 給食主任 食育	42	学級生活支援サポーター	渡部昌子	学級生活支援
16	2年2組担任	長谷山千恵子	学年主任	43	学級生活支援サポーター	佐藤真由美	学級生活支援
17	2年3組担任	高橋麻生	図画工作科主任 司書教諭	44	学級生活支援サポーター	菅生純子	学級生活支援
18	3年1組担任	佐々木弘恵	学年主任	45	学級生活支援サポーター	安田三紀	学級生活支援
19	3年2組担任	福原悠仁	校内外環境教育	46	学級生活支援サポーター	鈴木妙子	学級生活支援
20	3年3組担任	細川佳奈子	研究主任	47	学級生活支援サポーター	堀江敬子	学級生活支援
21	4年1組担任	川口千秋	学年主任	48	学級生活支援サポーター	小柳薫	学級生活支援
22	4年2組担任	大堤光	外国語科主任 情報主任	49	学級生活支援サポーター	吉田英子	学級生活支援
23	4年3組担任	小野真紀子	社会科主任	50	日本語支援サポーター	片岡元	日本語支援
24	4年4組担任	古谷周	国語科主任	51	日本語支援サポーター	北村亜佐子	日本語支援
25	5年1組担任	野坂可南子	特別活動主任	52	日本語支援サポーター	藤原真紀子	日本語支援
26	5年2組担任	相原雄次	学年主任	53	医療的ケア看護職員	鷹島みどり	医療的ケア
27	5年3組担任	宇夫方宏規	生徒指導主事	54	学校司書	甲本恵子	図書館整備

学校医

学校医
内科
三浦忍 (あらやキッズクリニック)
眼科
徐魁煌 (おのば眼科)
耳鼻咽喉科
鈴木仁美 (秋田大学医学部附属病院)
歯科
堀川信行 (堀川歯科クリニック)
薬剤師
平山元晴 (秋田厚生医療センター)

PTA役員一覧

役職/役員氏名
会長
齋藤誌乃
副会長
村井由美子
小熊理樹

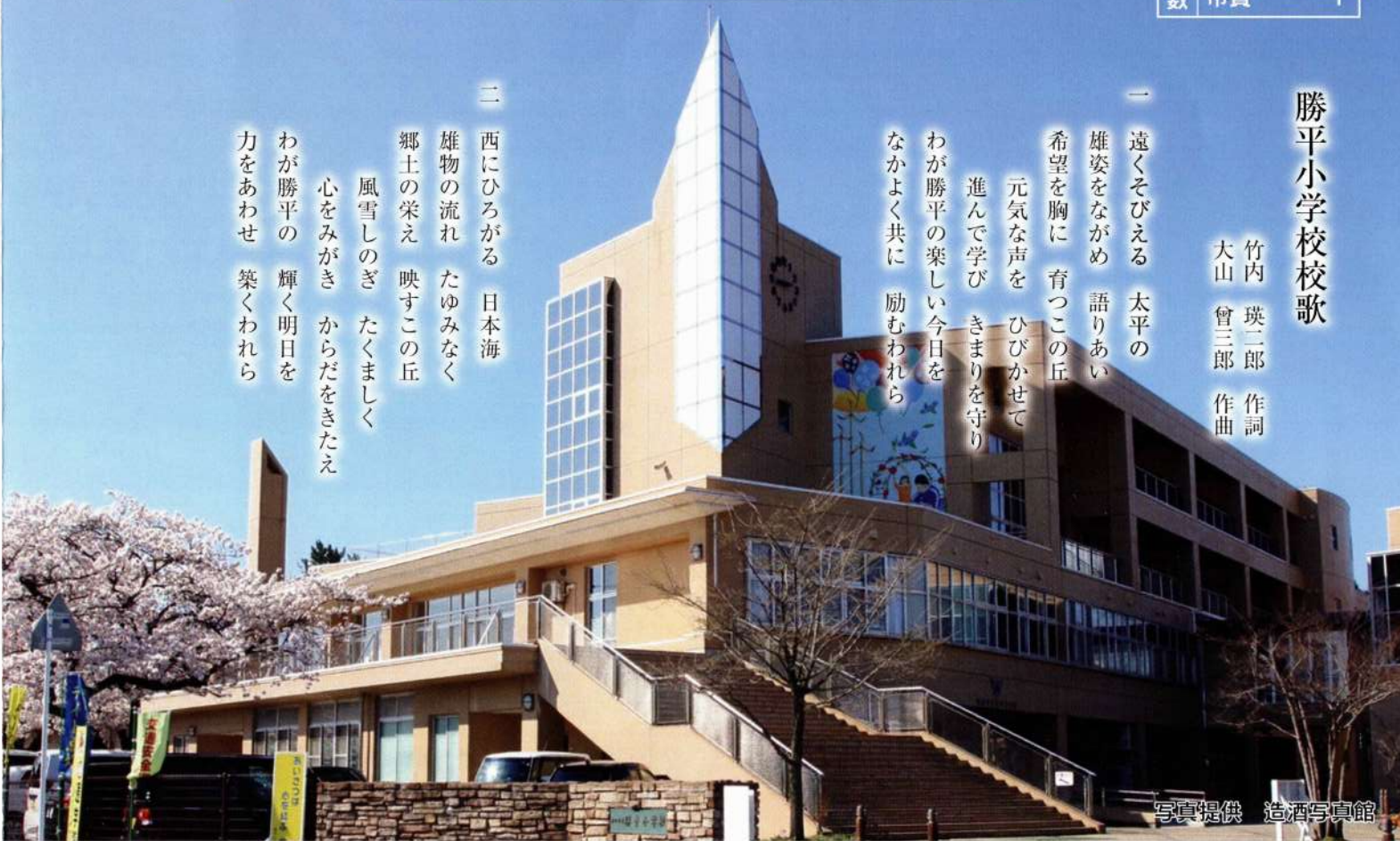


学校マスコットキャラクター
ぴからくん

令和5年度

秋田市立勝平小学校

学校要覧



小・16・勝平

児童数	563
学級数	22
職員数	33
市費	1

勝平小学校校歌

竹内 瑛二郎 作詞
大山 曾三郎 作曲

遠くそびえる 太平の
雄姿をながめ 語りあい
希望を胸に 育つこの丘
元気な声を ひびかせて
進んで学び きまりを守り
わが勝平の楽しい今日を
なかよく共に 励むわれら

二
西にひろがる 日本海
雄物の流れ たゆみなく
郷土の栄え 映すこの丘
風雪しのぎ たくましく
心をみがき からだをきたえ
わが勝平の 輝く明日を
力をあわせ 築くわれら

◆沿革の概要

昭和45.	4.	1	勝平小学校新設/南側校舎一棟使用	13.	8.	31	PTA広報紙「かつひら通信」が日本PTA全国協議会会長賞受賞
	8.	19	グラウンド整地完了	15.	8.	29	グラウンド完成
46.	1.	19	第二期工事(管理棟、北校舎)完了	10.	31		新校舎竣工記念式典
	1.	21	給食調理場完成	16.	4.	1	二学期制試行開始
	3.	16	校旗・校歌の樹立、制定	5.	15		創立35周年記念大運動会
47.	7.	22	校舎落成式挙行(開校記念日と定める)	10.	30		創立35周年記念学習発表会
48.	11.	19	秋田県学び方研究大会開催	17.	4.	1	市教委課題研究推進校「読書活動の推進」の指定
	7.	13	プール完工式	10.	28		東部地区学校図書館活用フォーラム公開授業
	10.	12	市教委研究委嘱「国語科」公開研究会	20.	9.	7	東北PTA連絡協議会より団体表彰
49.	6.	29	勝平スポーツ少年団結成	21.	11.	1	創立40周年記念祝賀会 (式典は新型インフルエンザのため中止)
	10.	29	創立5周年記念式典	21.	11.	18	優良PTA文部科学大臣表彰
51.	4.	7	県学校環境緑化コンクールで優秀賞受賞	22.	5.	28	沖縄県恩納村教育委員会視察
	12.	1	校舎増築完成	23.	3.	11	東日本大震災 登校児童安全、保護者に引き渡し
53.	10.	12	市教委研究委嘱「特別活動」公開研究会		4.	4	震災支援物資を仙台市教育センター 仙台市立高砂中学校に運ぶ
	12.	15	南側校舎増築完成	24.	4.	1	学校給食が調理業務委託となる
54.	10.	25	創立10周年記念式典	25.	4.	24	PTAベルマーク累計点数600万点突破
59.	11.	6	創立15周年記念式典				ベルマーク財団より表彰
62.	6.	17	「シンガポール教育視察団」来校	26.	4.	1	市教委課題研究推進校 「小中一貫した考えに立った教育に関する研究」の指定
63.	2.	29	体育館増築竣工		5.	24	創立45周年記念大運動会
平成元.	10.	8	グラウンド改修工事完了		10.	1	創立45周年記念学習発表会
	10.	20	創立20周年記念式典	27.	11.	5	第37回東北地区学校図書館研究大会秋田大会会場校
	4.	5.	記念事業推進実行委員会より吹奏楽一式寄贈	28.	4.	1	初任者研修拠点校
	6.	11.	文部省より学校週5日制調査研究協力校に指定	26-31	全日		本アンサンブルコンテスト東北大会打楽器四重奏金賞
	8.	10.	創立25周年記念集会	10.	26		創立50周年記念学習発表会
10.	4.	1	保健体育指導研究で全国表彰				創立50周年記念祝賀会
11.	4.	1	市教委研究委嘱「けやきプラン福祉教育実践校」の指定	3.	2.	14	全日本アンサンブルコンテスト6年連続東北大会金賞受賞
	10.	16	市教委課題研究推進「不登校対応」の指定	4.	2.	13	全日本アンサンブルコンテスト東北大会打楽器五重奏金賞
	10.	26	創立30周年記念学習発表会	5.	2.	12	第50回東北アンサンブルコンテスト打楽器六重奏金賞
	10.	26	ふるさと子どもドリーム事業による「夢の庭かつひらんど」完成				
12.	2.	25	第59回全国教育美術展学校賞受賞				
13.	2.	14	校舎増改築工事のための本工事開始				
	2.	23	第60回全国教育美術展学校賞受賞				

目指す「勝平の子」

温かい子

思いやりの心
(愛・優しさ)

輝く子

進んで学ぶ心
(自主・意欲)

たくましい子

ねばり強い心
(勇気・挑戦)

「教職員の姿」

子どものよさを伸ばす教職員

- 言動を価値付け、意欲をもたせる教職員
- 研修と自己陶冶に積極的に努める教職員
- 子どもや保護者、同僚との関わり合いを大事にし、信頼される教職員

「学校の姿」

夢を育み心はずむ楽しい学校

- 楽しく関わり合う教育活動が展開される学校
- 一人一人の可能性を引き出し、生かす学校
- 家庭や地域社会との連携に努める学校

2023年度 児童会スローガン

笑顔明るく 心をひとつに 輝く明日へ 突っ走れ 勝平小

経営の重点

1 豊かな心とたくましさを培う 教育活動の推進

- (1) 豊かな人間性を育む道徳教育の推進
- (2) 夢や志を育むふるさと・キャリア教育の推進
- (3) 健やかな心と体の育成

2 確かな学びを育む学習指導の充実

- (1) 子どもの“問い”を生かした「分かる・できる・楽しい授業」の構築及び、学び合いの時間の工夫
- (2) 安心して学ぶことができる学習の基盤づくり
- (3) 読書活動の充実

3 互いに心が通い合う集団づくり

- (1) 子ども一人一人が自己存在感、自己有用感をもてる学級・学年経営
- (2) 信頼関係を築き、子どもの心に寄り添う生徒指導の充実
- (3) 学校全体で取り組む特別支援教育の推進

4 開かれた学校運営の充実

- (1) 家庭や地域と連携した安心・安全な学校づくり及び安全指導の充実
- (2) 異年齢交流活動の推進
- (3) 家庭や地域との連携を重視した教育活動の展開



入学式



登校指導



1年生を迎える会

特別活動 豊かに関わり合う中で、 共に生きる集団意識の育成

【重点・アプローチ】

- 1 話し合い活動の工夫
○意見の違いや多様性を認め合いながら、合意形成を図る場を設定する。
- 2 共に生きる集団意識の育成
○誰もが主役となり、主体的な活動が展開できるような異学年交流や児童会活動を計画実践する。
- 3 体験活動の充実
○ねらいを明確化し、振り返りの場で一人一人の変容や成長を価値付ける。



避難訓練

研究推進 ともに学び合い、 伝え合う授業づくり

～算数科でのICTの効果的な活用を通して～

【重点・アプローチ】

- 1 主体的に学ぶ意欲を高めるための「学びのスタイル」の定着
○学びのプロセスに沿った学習過程、学習展開を工夫していく。
○ICTの効果的な活用場面、方法を探る。
- 2 伝え合い、学びを深めるための手立て・工夫
○一人一人の「問い」や考えを生かし、子ども主体の学び合いの場を設定していく。
○学びの成果の実感や、新たな気付きにつながるよう、振り返りの充実を図る。



修学旅行

生徒指導 共に関わり合い、よりよく 生きようとする子どもの育成

～「心を育てる」ことを軸とした活動の充実～

【重点・アプローチ】

- 1 温かな触れ合いと、ルールのある学級づくり
○生徒指導の3つのポイント（自己存在感・共感的人間関係・自己決定）を生かした学級経営、学習活動等の充実を図る。
- 2 人間性を育む「言葉をとどけ、心を伝える」教育活動の推進
○人や物、環境と関わり、自立、協調、思いやり、感動の体験を重ねる豊かな心の育成に取り組む。



6年生ありがとう集会



PTA親子教室



自然科学学習館



まんだらめ体験学習



学習発表会